

自然農園だより

宮下 洋子
Hiroko Miyashita

まほろば農園仁木農場のサンセット

あっという間に溶けた雪

農園の雪解けはまだまだ遠いと思っていたのに、ここ2~3日であっという間に土が見えてきました。去年、菜花用に残した小松菜や白菜も健在です。

いたるところに ふきのとう も萌えだしてきました。でもまだ道路べりばかりなので、廃棄ガスの影響を考えたら収穫できません

(一日に通る車の量は大了たことではないのですが……)

まだ開墾できていない畑の深い所のふきのとうが出るのを待っています。

4月の感謝デーあたりでタイミングよく収穫できれば良いのですが……



ふきのとう

サラダで食べるホウレン草の間引き菜

30mのハウス(第1ハウス)で、果菜類や、ネギ、玉ネギ、レタス、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワーなどの苗と、小松菜、ホウレン草を作り、50メートルのハウス(第2ハウス)で青菜類を作っています。(苗作りや青菜の収穫が終わるとトマト類が定植されます)

農園の引っ越しや、ハウスの引っ越しで、青菜類のタネ取りがおろそかになったり、あると思ってた種が去年見つからず、農閑期になって整理してみると出てきたり……並べて植えてみると、やはり古い種は発芽率が悪く、ハウレン草は下の写真のようになりました。去年、引っ越しのどさくさに紛れて雲隠れしていた赤軸法蓮草『サラダあかり』と、『プログレス』というほうれん草は、寒さに強く低温伸張性の強い品種なので、絶やさないで、ぜひ、種取りして引き継いで行きたいと思っています。サ



ほうれん草

ラダあかりは、去年だけでなく、一昨年も作っていないなかったし、保存状態も悪かったので、可哀想なことをしてしまいました。でも、子孫はつないであげるからね！

今年買った新しいタネ『弁天丸』は、間引きが少し必要なくらいに発芽してくれました。

一人で越冬していた『紅くるり』

雪が解けてみると、去年取り残していた『紅くるり』がそのまま健在でした。

大根やカブ系は、地上に出ている部分を土に埋めてあげないと腐ってしまうし、大根は、抜いてから浅く土に埋めてあげないと、深いので下の方から腐ってしまうのですが、紅く

るりは、ほどほどの長さで成長して、土の上に出ない性質があるので生き延びたのですね。「よく頑張ったね、エライね！！」

でも少し痛みが入ったのもあるので、それはB品で出荷することにしました。

温室ハウスの苗は色々苦戦

苗づくりは本当に難しい。今年初めて仁木で苗を作ると、今年から、温室の電熱線を、マットの中に電熱線が入っている一体型（農電マット）に変えたり、100ボルトから200ボルトに変えたり（電力消費を少なくするた

め）、室温を高めるのに、石油ストーブからエコと省エネ（マキは無料）の為に薪ストーブに変えたり、すべてが新しい経験なので、色々と試行錯誤する事ばかりです。



紅くるり

「一体、何年農業やっているの？」

苗の成長が思わしくない
ので、積算温度が足りない
のではないかと池田さんが
気づき、正確に計算してみ
ると、やはり、夕方早く温
度を下げ過ぎていることが
分かりました。札幌の小別
沢農場では、日照時間が短
かかったけれど、仁木では
1日中太陽を遮るものもな
く、少なくとも積算温度
は、日照時間に並行して多
くなると何となく思ってい
たので、正確に計算してい
なかったのです。

「一体、何年農業やって
いるの？」と誰かに言われ
そうです。池田さん、よく気が付いてくれま
した。敢闘賞！有難う。



種まき中

一難去ってまた一難

夕方と早朝の室温を上げる為に、今までよ
りも熱心に薪ストーブに薪をくべていたとこ
ろ、煙と排気ガスで何も見えないくらいにな
りました。のどや目も痛くなり、これは作物
にもよくないだろうと置いていたところ、案
の定、カリフラワーや、玉ネギ、トマトなど
の苗の葉先が少しずつ痛んでしまいました。



トマトの苗

直植えの小松菜は、葉先が巻
いてきたけれどストーブを焚
くのを止めたらすぐ治ったの
ですが、一番被害の大きかつ
たホウレン草は葉先の色が変
わってしまい、壊滅状態です。
ストーブを焚いていない第2
ハウスの方は、順調なのでご
安心下さい。

温水ソーラーから薪 ストーブへ

今年は、予定していた無煙
薪ストーブは、受注生産なの
で、注文してから3か月もか
かる事がわかって、間に合わ
なかったのです。それで、と
りあえず間に合わせに、信
じられないくらい安価なス

トーブを買って来て取り付けました。さらに、
煙突の熱も利用しようと煙突を少しだけ斜め
にして、ハウスの中に這わせました。燃焼効
率が悪いのはそのせいもあるかも知れません。

去年からの計画では、ソーラーの温水暖房
にする予定だったのですが、ご近所の農家さ
んによると、仁木は、2月、3月は晴れる日
が少なく、日照時間
が短いので、費用対
効果が上がりにくい
との事。

また、業者さんによ
ると、赤外線の水
を温める方式のソー
ラーは、雪の降る北
海道では難しいとの
事でした。

それで急遽、薪ス
トーブと農電マット



ブリキで作ったストーブ

に変更になったので、出遅れてしまったのです。来年は計画的にやりたいと思います。

後、1週間ほどで青菜類の出荷が始まります

3月の下旬ごろ、お客様から、「まほろば農園の野菜はまだですか」と尋ねられたと店から報告がありました。まだ種を播いている最中だったので、「ええーっ！」としか答えられませんでした。農園の野菜を待っていて下さるお客様がいると思うと、感激です。今年は少しでもたくさん、種類多く作りたくと思っています。

後、一週間もすれば、少しずつハウスの青菜類の出荷が始まります。

今年もよろしく願い致します。



小松菜です

倉庫は4月いっぱい完成の予定です

建ってみると、思ったより大きな倉庫でした。今日は屋根を張っています。

小別沢から持ってきた資材や、コンテナ、



建設中の倉庫

機械等々、古い倉庫に収まりきらなくて外に置いたままになっていたり、とりあえず、古い倉庫に収めたものなどが、込み合っていて、どこに何があるか分からなくなり、何かするたびに探すことも多く、無駄な時間を過ごしています。めいっぱい詰め込んであるので、通路を確保するところから始めなければいけな

いからです。

新しい倉庫が出来れば、何がどこにあるか分かるように、効率よく使えるように配置していきたいものです。

ただし、去年中に倉庫が出来なかったため、引っ越しが農繁期になってしまいました。少しずつ、出来るだけの事をやっていくしか仕方がありません。



去年植えたにんにくの芽。かわいいね。